



スクールポリシー

◆グラデュエーション・ポリシー (育成をめざす資質・能力に関する方針)

- ①さまざまな文化的背景を持つ人々と心を通わせながら、国際社会に貢献できる人材を育成する。
- ②社会で起きている事象に対し、自分の意見を持ち、他者と共有しながら、相手の考えや文化、背景を理解しようと努める(empathize)ことができる人材を育成する。
- ③国内外でのさまざまな教育活動・交流活動を通して、異なる文化や多種多様な価値観を認め合い、協働しようとする積極的な姿勢を育てる。
- ④自国の歴史、文化について十分な知識と理解を深めた上で、他を尊重する心を養う。
- ⑤課題を発見し、その原因と解決方法を探究・確立するための論理的思考力の素地を養う。

◆カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ①確かな学力を育成し、自ら考え、自ら未来を切り拓く力を育成する。
- ②「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、生涯にわたって積極的に学び続ける態度を育成する。
- ③国際社会で活用できる生きた知識や技能の習得を意識した、実践的な授業を多く行う。
- ④日本語だけでなく、外国語での発表の機会を増やし、高いプレゼンテーション能力の育成を図る。
- ⑤兵庫県立大学国際商経学部との高大接続の推進や海外の姉妹校・交流校との連携を深め、探究的な学びを充実させる。

◆アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- ①国際問題に興味関心を持ち、将来国際社会で活躍するために語学力を高いレベルまで伸ばそうという意欲を持った人。
- ②将来国際社会で活躍するために、教科科目を問わず、幅広い知識を身につけようとする人。
- ③社会のグローバル化に対応できる資質を身につけたい人。また、多文化共生に関する理解や知識を身につけたい人。

学校のあゆみ

平成 15 年 兵庫県立芦屋南高等学校を改編し開校
 平成 24 年 創立 10 周年記念式典を挙行
 平成 27 年～平成 31 年 文科省「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」指定

令和元年 文科省「WWL コンソーシアム構築支援事業」連携校
 令和元年 兵庫県「高大接続改革推進事業」「国際協力モデル校」
 令和 3 年 文科省「SGH ネットワーク参加校」
 平成 4 年 創立 20 周年記念式典を挙行

設置課程・学科

全日制 120 名(3 クラス)

- 2 月に実施する推薦入試で全定員を選抜

- 県下全域から募集

特色(主な行事等)

主な国際交流事業

- 海外研修(2 年次全員 イギリス、カナダ、アメリカから選択 5 泊 7 日 4 泊はホームステイ)

- ドイツ姉妹校、韓国、オーストラリアとの相互交流
- 国際交流セミナー(県下の ALT と 2 日間交流)
- 世界各国とのオンライン交流

部活動

カヌー バドミントン(男女) 水泳 テニス(男女) 剣道(男女) バasketボール(男女) バレーボール(女) 陸上競技
 ソフトボール ジャズバンド ESS JRC(青少年赤十字) 美術 茶道 華道 邦楽

中学生へのメッセージ

単位制のメリットを生かした国際教育の専門高校です。「幅広い分野で、世界を舞台に活躍することが夢」、そんな中学生のみなさん、県立国際で意欲あふれる仲間たちとともに、世界に羽ばたく人を目指しましょう。

- 1 英語力自慢の県立国際。高度な授業と経験豊富な ALT(4 人)により高い英語力を育成。
- 2 第二外国語や文化が学べる県立国際。ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、中国、韓国朝鮮、の 6 つから選択。日本人講師とネイティブスピーカーとのチームティーチングで授業を実施。
- 3 多くの授業において徹底した少人数指導を実施している県立国際。
- 4 グローバル・バーサティリティやグローバル・アントレプレナー等の豊富な国際専門科目を学べる県立国際。幅広い知識を進路、関心に合わせ習得。
- 5 多様な進路を実現する県立国際。文系、理系のどちらにも対応したカリキュラム。
- 6 国際交流の県立国際。ドイツ、オーストラリア、韓国などの交流校との活動を通して体験学習、2 年次には生徒全員が海外研修(アメリカ・カナダ・イギリス)に参加。

初年度にかかる諸費用

・入学時にかかる諸費用

約 120,000 円

*入学料、入学時一括納入金、教科書、制服等

・授業料(約 3 ヶ月ごと) 29,700 円

※就学支援金制度等に該当する家庭は、無償化又は軽減されます。

・毎月の諸費 約 25,000 円

*学年費、海外研修積立、生徒会費等